

# 『百年後の或る日』 ワークシート ①

## 1. 比較してみよう：1933年と現代

アニメーション『百年後の或る日』が作られた1933年頃の日本と、現在の日本を比較して、気づいたことや分かったことを書き出してみましょう。

項目	1933年	現代
技術		
社会の出来事		
人々の価値観		
生活様式		

## 2. 分析してみよう：作品から読み解くメッセージ

もう一度映画を観て、特に印象に残った場面や描写について、「作品から読み取れた事実」と「それを見て感じた感想・考察」を具体的に書き出してみましょう。

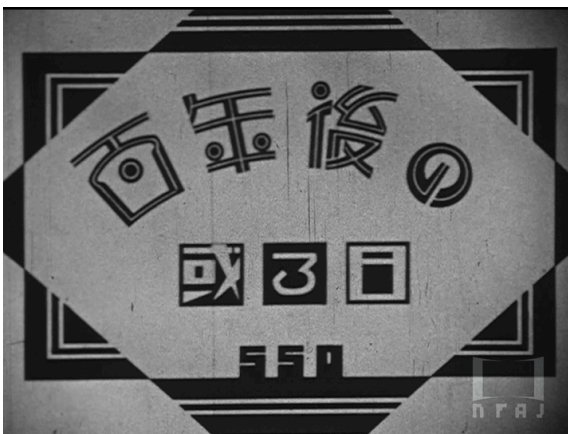
項目	1933年	現代
分かったこと (事実)		
感じたこと (感想)		

### 3. 作者の意図を考える

アニメーション『百年後の或る日』の作者、荻野茂二さんは、なぜこの映像を作ったのでしょうか？ 1933年当時の人々に何を伝えたかったと思いますか？ そして、今の私たちにどんなメッセージが届くのでしょうか？

当時の人に伝えたかったこと

今の私たちに届いたメッセージ



1942年に死んだはずの荻野さん。科学の力で2032年にこの世へ呼び戻され、マジックテレビジョンを見たり、ロボットが作業する工場を見たりします。そして、遊星艇に乗って火星へ出発しましたが……。